

日本昆虫学会近畿支部 2016 年度大会・
日本鱗翅学会近畿支部第 154 回例会
(昆虫学公開研究発表会)
開催のご案内

主催 日本昆虫学会近畿支部・日本鱗翅学会近畿支部

共催 大阪市立自然史博物館

日時 2016 年 12 月 17 日 (土) 11:00-17:30 (10:30 受付開始)

会場 大阪市立自然史博物館講堂 (大阪市東住吉区)

<http://www.mus-nh.city.osaka.jp>

参加費 1 人 100 円

- ※ 受付は 10:30 から、講堂前で行います。
- ※ 学会員の方は、博物館南側通用口でこのプログラムを呈示して入館ください。入場券の購入は不要です。講堂前の受付で茶菓代(1 人 100 円)をお支払い下さい。
- ※ 展示をご覧になる方は館内カウンターで入館券をご購入下さい。
- ※ 館内では受付でお渡しするリボンを見やすい場所に必ずお付け下さい。
- ※ 学会会員以外の方も聴講できますが、通常の入り口 (植物園入園口) から入場(大人 300 円)ください。

- ※ お申込・問合せ先



日本昆虫学会近畿支部
松本吏樹郎
大阪市立自然史博物館 昆虫研究室
〒546-0034 大阪市東住吉区 長居公園 1-23
TEL: 06-6697-6221 FAX: 06-6697-6225
E-mail: rikio@mus-nh.city.osaka.jp



日本鱗翅学会近畿支部
竹内 剛
大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科
緑地環境科学専攻 緑地保全・創成学講座
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町 1-1
Tel 072-254-9413 Fax 072-254-9694
E-mail: ttt26715@osakafu-u.ac.jp

プログラム (★◎：若手発表賞対象講演)

11:00-11:05 挨拶

11:05-12:05 研究発表

1. ダンダラテントウ大阪個体群の季節消長と寄主利用
○河上康子¹, 山崎一夫², 大橋和典³ (¹大阪自然史博・外来研, ²大阪市環科研, ³豊中市)
2. 微小昆虫を用いた NGS 解析: クルミホソガの RAD マーカー連鎖地図の作成に向けて
○小林正幸¹, 手塚あゆみ³, 永野惇^{2,3}, 大島一正¹ (¹京都府大・院生命環境, ²JST さきがけ, ³龍谷大・農学部)
3. 幼生期未知のウスキボシキバガ (キバガ科)、ニッコウトガリバ (カギバガ科) などの生態
寺本憲之 (滋賀県立大・琵琶湖博物館)
4. 兵庫県武庫川下流域の蝶類
渡辺康之 (NRC)

12:05-13:00 昼食休憩 昆虫学会近畿支部・鱗翅学会近畿支部役員会
(12:05-12:20 ポスター発表コアタイム)

13:00-14:00 研究発表

5. ★東アジアに分布するトウヨウミツバチの系統地理学的解析
○若宮健, 奥山永, 高橋純一 (京産大・院・生命科学)
6. ★ミトコンドリア DNA とマイクロサテライト DNA によるエゾオオマルハナバチの集団遺伝構造の解析
西本愛¹, 高橋萌², 竹内剛¹, 清拓哉³, 土田浩治², 野村哲郎¹, 高橋純一¹ (¹京産大・総合生命, ²岐阜大・応用生物, ³科博)
7. ★南西諸島におけるセスジアメンボの集団構造
○中村勇斗・広岡祐太, 大島一正 (京都府大・生命環境)
8. ★寄主を取り合う寄生蜂: 野外での優占種は室内競合実験でも優位となるか
○有吉恵子, 大島一正 (京都府大・院生命環境)

14:00-14:10 休憩

14:10-15:10 研究発表

9. ★マイナーからゴローラへ: 摂食様式が突然切り替わるタマホソガの生活史
○濱谷昭寿, 大島一正 (京都府大・院生命環境)
10. ★クルミホソガ (鱗翅目: ホソガ科) で迫る近親交配の回避機構
○成相桂, 大島一正 (京都府大・院生命環境)
11. ★ホソガ科昆虫を用いた極東アジアにおける比較生物地理
○山本格, 大島一正, Guo-Hua Huang, Min Wang (京都府大・院生命環境)
12. ★リーフマイナー潜入葉の組織と光合成活性
○薬師川穂, 大島一正, 池田武文 (京都府大・院生命環境)

15:10-15:20 休憩

15:20-16:20 研究発表

13. ★クズホソガのホストレース間交配と雑種世代の産卵選好性
○町田篤俊, 羽田智子, 大島一正 (京都府大・生命環境)
14. ★ダイコンハムシの落下行動: 寄主植物の構造が着地場所に与える影響
○松原慧, 杉浦真治 (神戸大・院農学研究科)

15. ★菌ゴール上の節足動物群集：種数と個体数に対するゴールサイズの影響
 ○船本大智・杉浦真治（神戸大・農学研究科）
16. ★日本産 *Therion* 属（ハチ目：ヒメバチ科：コンボウアメバチ亜科）の系統分類学的研究
 ○清水 壮¹・伊藤誠人^{1,2}・A. Bennett³・前藤 薫¹（¹神戸大・院農学研究科,²学術振興会特別研究員,³Canadian National Collection of Insects）

16:20-16:30 休憩

16:30-17:15 研究発表

17. ★河内長野市におけるアリ類の垂直分布
 沖本拓也¹、上田昇平¹、大門聖²（¹大阪府大・生命環境,²河内長野市）
18. ◎絶滅危惧種ウラナミジャノメの遺伝的多様性：近縁普通種ヒメウラナミジャノメとの比較
 長谷川湧人、竹内剛、平井規央、上田昇平（大阪府大・院生命環境）
19. ◎八重山諸島産シグロカバマダラの温度・日長反応
 白石麻佑子、上田昇平、平井規央（大阪府大・生命環境）

17:20 閉会

ポスター発表

- P1. セアカゴケグモなどのゴケグモ類の分布拡大
 清水裕行・金沢 至（大阪自然史博）
- P2. 紫外線斑紋撮影による *Pieris napi* 種群の分類
 ○松田真平・金沢 至（大阪自然史博）
- P3. ギンケハラボソコムバチの過寄生による発育への影響の解明
 ○高澤あゆみ・前藤薫（神戸大・農学研究科）

発表者の方へのお願い

○すべてのプログラムは一般公開です。

○1 講演あたり 15 分(発表 12 分、質疑 3 分)を厳守願います。予鈴 10 分、本鈴 12 分、終鈴 15 分で時間をお知らせします。講演取り消しがあった場合は時間を繰り上げず、空き時間とします。

○発表終了者には、次の講演の座長をお願いします。午前と午後の最初の講演の座長は、事務局で対応します。

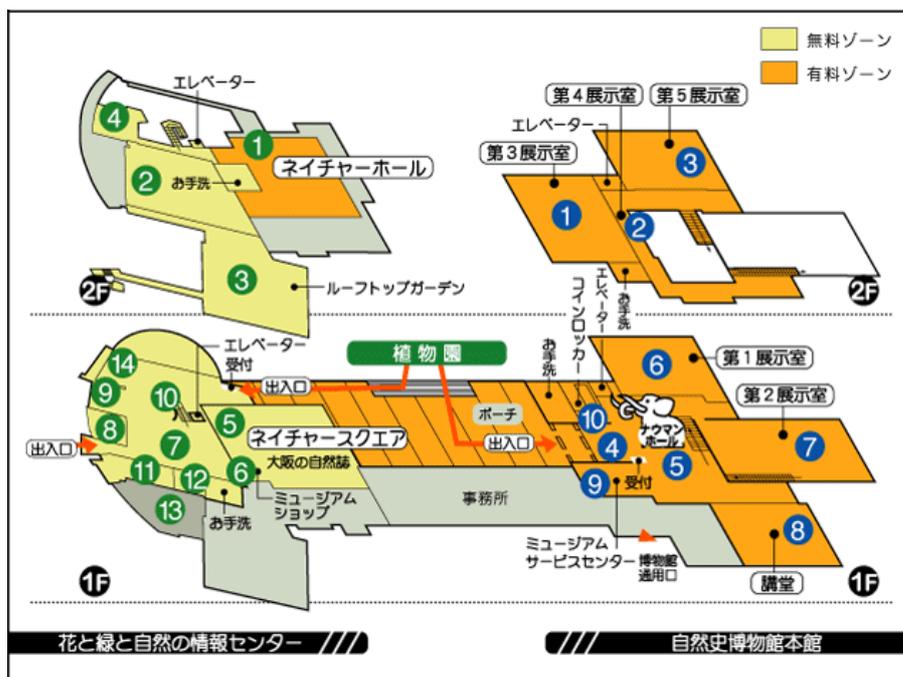
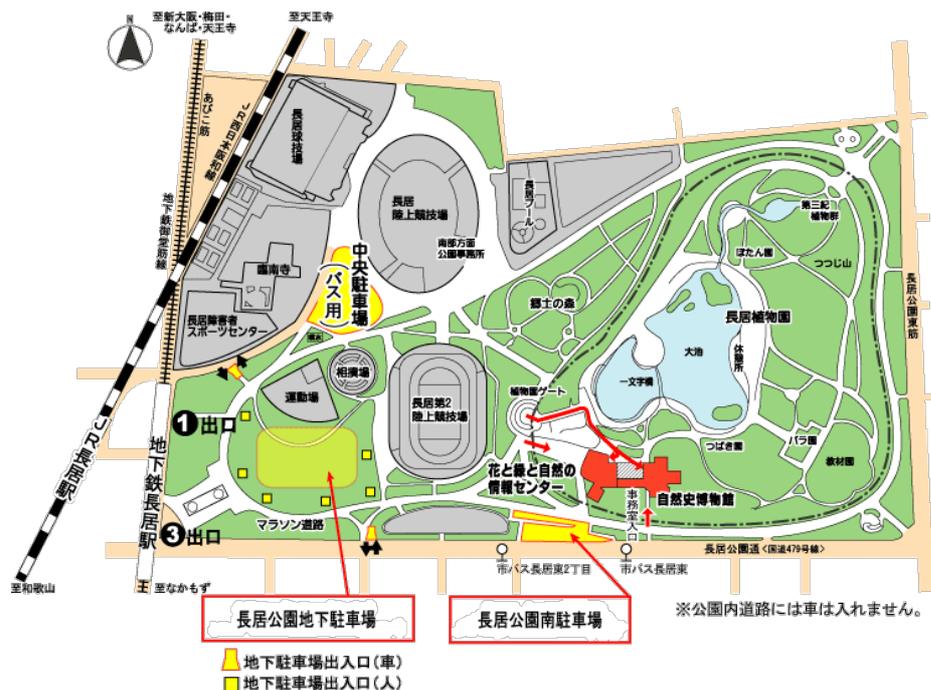
○口頭発表は、原則として、Microsoft Power Point または PDF ファイルによる発表とし、機器の操作はご自身で行っていただきます。講演者の個人パソコンを繋ぐことができますが、必ずお昼休憩時等に動作確認をして下さい。Windows 搭載のパソコンを1台用意します(他の OS で作成された場合にはレイアウトが崩れるなどの問題が起こりますのでご注意ください)。データを当日持参される場合は、USB メモリ、CD-R 等で持参し、発表時に、自身でパソコンに接続してください(こちらも事前の動作確認をお願いします)。発表データをあらかじめ事務局宛に送付いただくと、時間の節約とトラブル防止に役立ちます。終了後確実にデータを消去しますので、可能な方は、前々日までに、電子メールの添付ファイル(数メガ以内の場合)または「データ便」などのサービスを利用し、大阪市立自然史博物館・松本 (rikio@mus-nh.city.osaka.jp) まで、データを送信ください。

○ポスター発表、標本等展示も、講堂前で行います。ポスター用パネルは 90cm 幅 x180cm 長です。発表者ご自身で展示ください。画鋏等はご用意します。

諸連絡

・館内に食堂はありませんが、隣接する花と緑と自然の情報センターには軽食コーナーがあります。その他、通用口周辺に、すき家、ほか弁、コンビニがあります。講堂周辺での飲食はできません。会議室(休憩室)での飲食は可能です。

・標本、各種配布物、研究室 PR 等も展示いただけます。展示希望の方は、あらかじめご一報ください。



交通案内

【公共交通機関ご利用】

- 地下鉄御堂筋線「長居（ながい）」駅
南改札口3号出口から東へ約800m
- JR 阪和線「長居」駅 東出口から東へ約1km
- 近鉄南大阪線「矢田」駅 西へ約1.8km
- 大阪市バス4系統、24系統、40系統「長居東2」停留所

【自家用車ご利用】

- 南駐車場（最寄）、地下駐車場、中央駐車場（大型バス・自動二輪可）があります。
- 長居公園地下駐車場 TEL:06-4700-4580